

# Touch & Learn の使用状況 (報告)

## 平成 23 年度 3 学期分

埼玉県春日部市立八木崎小学校  
新海 かおる

平成 24 年 1 月 17 日 6 年授業

平成 24 年 1 月 24 日 6 年授業

平成 24 年 1 月 31 日 6 年授業

### ○Lesson 2 「♪Frog's ABC ♪」

- ・「英語ノート 2 Lesson 1 アルファベットで遊ぼう」の補助教材として使用。
- ・メロディーが、児童がよく知っている「カエルの歌」なので、楽しく歌えていた。
- ・児童にとって難しい「L, M, N」の部分がゆっくりで、はっきりしているので歌いやすいようだった。
- ・途中で止めても、続きから聞ける（歌える）のがよかった。
- ・逆に、歌の途中まで（1 番だけ）を再生して、止めたあと、もう一度始めから再生しようとしても続きから流れてしまう。どのようにしたらリセットできるのだろうか？リセットボタンがあってクリックできるとさらに便利だと思った。※1
- ・輪唱をして楽しむことができた。※2
- ・輪唱する際、メロディーを流すと、追いかけるグループが歌いづらくなってしまった。スピーカーの右と左の 2 部で分かれて流せる仕組みが開発されるとおもしろい。

平成 24 年 2 月 17 日 5 年授業

### ○Lesson 7 「クイズにチャレンジ (4) 動物当てクイズ」

- ・「英語ノート Lesson 7 クイズ大会をしよう」の補助教材として使用。
- ・9 色の円を選ぶことに、とても興味を示していた。
- ・動物の写真が小さいようで、「えっ、何？何？」と言いながら見ていた。まさに "What's this?" の気持ちだったようである。※3
- ・「漢字当てクイズ」は、5 年担任より「児童にとって難しすぎるから今回は使えない。」との意見があった。※4

新海先生

子どもたちと T&L を活用された授業のご報告をありがとうございます。T&L の使い方についてのご提案も興味深く読ませていただきました。こうして情報交換をしながら、『英語ノート』や『Hi, friends!』の授業で子どもたちと活発な言語活動が進められることを願っております。

ご指摘の点について、お答えしてみます。更なるご質問をお寄せくださいませ。

※1 歌の音声再生に関しては、一度他のスライドに逃げて、再度戻るということで対処可能です。

さらに付け加えると、同じ歌のスライドを複製して2枚続きにしておけば、一度他に出て戻ったということを大して感じさせずに続けることが可能です。(小野寺)

※2 輪唱をするとき、まずボード上の歌をクリックして歌わせ、そのあとを先生と子どもたちと一緒に歌って“ボード”と輪唱を楽しむと、子どもたちも自信を持って歌えます。また、ボードと子どもと一緒に歌って、先生が追いかける、というのも子どもに負荷がかからずに楽しめます。慣れてきたところで、子どもたちをグループに分けて本格的に輪唱を楽しんでください。

※3 ○が9つ並んでいるスライドでは、動物が隠されているのと果物が隠されているのと2種類あります。そのどれにも右下に双眼鏡がついています。そこに隠れていた動物や果物をドラッグすると拡大されて見やすくなります。画面も鮮やかで見やすくなりますからお試してください。隠されていたものをドラッグして拡大するのを子どもたちにやってもらってもいいでしょう。

※4 漢字が難しくてあきらめてしまわれたとしたら残念でした。面白がってくれる子どもたちもいますので、いつかまた試してみてください。一回目で当てられた！分かった！という子どもたちも、その漢字を正しくかけるとは限りません。問題を作った私自身正直のところ書けません。でも、何となく見当がつく、というところにクイズの面白さがあり楽しんでいます。

実は、英語も分かることしか聞かせない、というのではなく、何となくわかる、という経験をさせることで、対応能力がついていきます。この場合も「難しいねえ、これで薔薇と読むんだねえ」と応じていただけないでしょうか。